

2023年1月10日

「第35回京都美術文化賞受賞記念展」開催について



公益財団法人 中信美術奨励基金（理事長 白波瀬 誠）では、「第35回京都美術文化賞受賞記念展」を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

1. 開催趣旨

第35回京都美術文化賞を受賞された伊庭 靖子氏（洋画）、笹井 史恵氏（漆芸）、中原 浩大氏（現代美術）の3氏による展覧会を開催し、京都府市民をはじめ広く皆様にご覧いただきます。

2. 日 時

2023年1月20日（金）～1月29日（日）
午前10時～午後6時まで（最終日は午後4時30分まで）
1月23日（月）は休館

3. 内 容

第35回京都美術文化賞受賞者である伊庭 靖子氏（洋画）、笹井 史恵氏（漆芸）、中原 浩大氏（現代美術）の作品を展観します。
また、特別展示「京都美術文化賞のあゆみ」として財団コレクションより歴代京都美術文化賞受賞者（第10回～第12回受賞者9名）の作品を展示します。

4. 会 場

京都文化博物館 5階展示室
京都市中京区三条高倉

5. 主 催 等

主催 公益財団法人 中信美術奨励基金
後援 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会
協力 京都中央信用金庫

6. 入 場 料

無 料

7. そ の 他

1月20日（金）午前10時から、会場にて受賞者3名と財団関係者によるテープカットを行います。

以上

(参考)

○公益財団法人 中信美術奨励基金

京都中央信用金庫の預金量1兆円達成(1986年11月)を記念して、1987年4月1日設立。京都府下における美術の創作活動を奨励し、伝統的文化の継承発展ならびに京都府市民の精神文化向上に寄与することを目的とする。

2011年4月1日より公益財団法人へ移行。

○京都美術文化賞について

美術の創作活動を通じて、京都府市民の精神文化向上に多大の功績が認められた方に対して贈呈する賞。

賞金 1人200万円と賞牌を贈呈 (第1回は1988年)

〈第35回京都美術文化賞選考委員〉

太田垣 實 氏 (美術評論家・元大阪成蹊大学芸術学部教授)

潮江 宏三 氏 (京都市立芸術大学名誉教授)

篠原 資明 氏 (京都大学名誉教授)

福永 治 氏 (京都国立近代美術館長)

冷泉 為人 氏 (公益財団法人冷泉家時雨亭文庫理事長)

※第35回京都美術文化賞贈呈式は2022年5月26日(木)

ウエスティン都ホテル京都 葵殿にて開催済

○京都美術文化賞受賞記念展

京都美術文化賞受賞の翌年に記念展を開催。

第1回から第13回までは、京都文化博物館5階展示室において開催。

第14回から第20回までは、中信御池ギャラリーの開設(2001年3月)に伴い、同ギャラリーで「オープニング展」と「受賞作家展」に分け開催。

第21回～第34回は、京都文化博物館5階展示室において開催いたしました。

京 都 美 術 文 化 賞 受 賞 者

※は故人

第1回(1988年5月)	※秋野 不矩(日本画)	※小牧 源太郎(洋画)	※坪井 明日香(陶芸)
第2回(1989年5月)	※麻田 浩(洋画)	小清水 漸(彫刻)	※伊砂 利彦(染色)
第3回(1990年5月)	※中野 弘彦(日本画)	※三尾 公三(洋画)	※藤平 伸(陶芸)
第4回(1991年5月)	竹内 浩一(日本画)	井田 彪(彫刻)	樂 直入(陶芸)
第5回(1992年5月)	※吉原 英雄(版画)	※野崎 一良(彫刻)	※南 祥輝(漆芸)
第6回(1993年5月)	中野 嘉之(日本画)	内田 晴之(彫刻)	面屋 庄甫(人形)
第7回(1994年5月)	※黒崎 彰(版画)	※鈴木 治(陶芸)	※来野 月乙(染色)
第8回(1995年5月)	※下村 良之介(日本画)	番浦 有爾(彫刻)	深見 陶治(陶芸)
第9回(1996年5月)	※岩倉 寿(日本画)	木村 光佑(版画)	※富樫 実(彫刻)
第10回(1997年5月)	※下保 昭(日本画)	※齋藤 眞成(洋画)	※西嶋 武司(染色)
第11回(1998年5月)	※芝田 耕(洋画)	※山田 光(陶芸)	澁谷 和子(染色)
第12回(1999年5月)	※小嶋 悠司(日本画)	林 康夫(陶芸)	※服部 峻昇(漆芸)
第13回(2000年5月)	※堂本 元次(日本画)	※井上 隆雄(写真)	※江里 佐代子(截金)
第14回(2001年5月)	※渡辺 恂三(洋画)	木代 喜司(彫刻)	福本 繁樹(染色)
第15回(2002年5月)	※岩本 和夫(日本画)	小林 陸一郎(彫刻)	※栗木 達介(陶芸)
第16回(2003年5月)	※森本 勇(洋画)	竹内 三雄(彫刻)	河田 孝郎(染色)
第17回(2004年6月)	加藤 明子(洋画)	※木田 安彦(版画)	林 秀行(陶芸)
第18回(2005年6月)	吉川 弘(日本画)	柳原 睦夫(陶芸)	望月 玉船(漆芸)
第19回(2006年6月)	西野 陽一(日本画)	宮瀬 富之(彫刻)	上野 真知子 (ファイバーアート)
第20回(2007年6月)	※入江 酉一郎(日本画)	平岡 靖弘(洋画)	井隼 慶人(染色)
第21回(2008年6月)	木村 秀樹(版画)	秋山 陽(陶芸)	松本 ヒデオ(陶芸)
第22回(2009年6月)	三橋 遵(染色)	八木 明(陶芸)	甲斐 扶佐義(写真)
第23回(2010年6月)	西久松 吉雄(日本画)	野村 仁 (マルチメディア・アート)	田島 征彦(染色)
第24回(2011年6月)	山本 容子(版画)	小林 尚美 (ファイバーアート)	森村 泰昌(現代美術)
第25回(2012年5月)	川村 悦子(洋画)	福本 潮子(染色)	伊部 京子(ファイバーアート)
第26回(2013年5月)	麻田 脩二(染色)	清水 六兵衛(陶芸)	川瀬 敏郎(花人)
第27回(2014年5月)	畠中 光享(日本画)	西野 康造(彫刻)	生田 丹代子(ガラス造形)
第28回(2015年5月)	浅野 均(日本画)	今村 源(彫刻)	久保田 繁雄(ファイバーアート)
第29回(2016年5月)	森田 りえ子(日本画)	松井 利夫(陶芸)	ヤノベ ケンジ(現代美術)
第30回(2017年5月)	箱崎 睦昌(日本画)	山部 泰司(洋画)	やなぎ みわ(現代美術)
第31回(2018年5月)	小名木 陽一(織)	重松 あゆみ(陶芸)	鈴鹿 芳康(写真造形)
第32回(2019年5月)	名和 晃平(彫刻)	八幡 はるみ(染)	柏原 えつとむ(現代美術)
第33回(2020年5月)	近藤 高弘(陶芸)	山本 茜(截金ガラス)	宮永 愛子(現代美術)
第34回(2021年5月)	大野 俊明(日本画)	児玉 靖枝(洋画)	高橋 匡太(現代美術)
第35回(2022年5月)	伊庭 靖子(洋画)	笹井 史恵(漆芸)	中原 浩大(現代美術)

絵画 38名(日本画19名 洋画13名 版画6名)

彫刻 13名

工芸 38名(染織13名 陶芸17名 漆芸4名 截金1名 截金ガラス1名 人形1名 ガラス1名)

その他 16名(写真3名 ファイバーアート4名 マルチメディアアート1名 花人1名 現代美術7名)

計 105名